

七二会地区

# 住民自治協議会だより

第13号

平成26年3月25日号 発行：七二会地区住民自治協議会

## 元気なまちづくり市民会議開催

平成25年7月26日七二会体育館において長野市長及び担当部長等5名に出席いただき開催しました。七二会地区的参加者は105名で、最初に市長から「中山間地域の活性化について」講演がありました。その内容は、中山間地域の現状、やまとビジネス支援補助金、都市農村交流推進事業、市民菜園開設補助金、新規就農者支援事業、売れる・もうかる農業の推進、野生鳥獣被害駆除対策事業、搬出間伐の促進等でした。続いて自由討議が行われましたが、地区の要望等に対する回答は次のとおりです。

### 要望1 地区の実情を考慮した交付金・支援金制度の導入について（区長会）

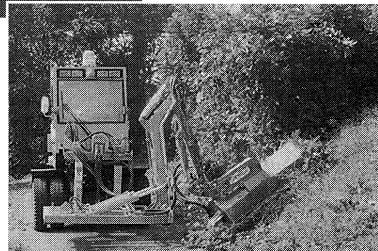
七二会地区では、人口減少や高齢化により区活動に関わる住民の負担が増えている。さらに、当地区では世帯会費と区の分担金を合わせると一戸当たり2,500円の負担となっている。市の平均値は恐らく千円以下と試算されるため、この差額が少しでも縮まるような方策を検討いただきたい。そこで、このような実情を考慮し、市の平均高齢化率と当地区的高齢化率の差を乗じる方法や、全住自協が住民に同額の負担をしたと仮定し、最も多い地区との差額分を上乗せするような交付金・支援金制度の導入を要望する。

#### 回答

「地域いきいき運営交付金」は、以前各地区の諸団体に交付していた補助金を統合し一括交付している。その算定基礎は、前年度交付額の半分を固定し、残り半分に世帯の増減等を乗じて算出したもので、世帯数増減が即補助金の増減につながらないようにしている。ご提案の算出方法は、高齢化率の高い地区や世帯数の少ない地区には有利なものである一方、多くの子どもや世帯数を抱える地区では事業実施に多くの財源を必要とすることから、市全体の制度として賛同を得ることは難しい。一方、中山間地域には「地域やる気支援金」制度があるので、それらの制度を活用し地域の活動を一層高めていただきたい。

### 要望2 市道草刈り作業への大型機械導入について（区長会）

昨年の市民会議で、高齢化と世帯数減少により道路の草刈り作業を住民のみで実施するのは限界にきているとの要望を行っている。大型機械による草刈り作業については今年度も引き続き当地区的集落間を結ぶ道路について実施するよう強く要望する。なお、実施対象路線の条件や要望方法、地元の協力体制について具体的にお示していただきたい。



実施地区 坪根、倉並、岩草、  
笹平（4地区）

#### 回答

市道の管理延長は4千キロを超えており市道すべての草刈り作業を行政が行うことは困難であるので、引き続き地域住民の皆様による道路愛護活動の一環として草刈作業をお願いしたい。ただし、中山間地域では集落間の距離が長く、高齢化などにより、地元での作業が困難になりつつあることは理解している。昨年度に引き続き今年度も大型機械を購入し、幹線道路や人力作業に危険をともなう場所では大型草刈機による作業を試行したいので、希望する場合は支所に相談願いたい。なお地元においては、草刈り粉碎後の道路や側溝内の清掃作業をお願いしたい。



SHINA SAKA

信濃酒井建設株式会社

代表取締役 酒井 昭

本社 長野市篠ノ井山布施8470  
TEL 026-229-2418 FAX 026-229-2560



安心できる家づくり 総合建設業

株式会社 酒井工務店

長野市七二会乙2572 TEL(026)229-2139  
〒381-3164 FAX(026)229-2280

### 要望3 白馬長野有料道路日高トンネル無料開放時間の延長について（区長会・再要望）

県道長野大町線は、生活道路である一方、大町白馬方面への幹線道路となっている。通行量が多い中、住民の横断や農耕車での通過が多く、事故の発生を危惧していたところ、一昨年は2度の死亡事故、その後も民家にトラックが突っ込む事故が2度起きていた。通過車両にとってもトンネル通過は安全かつ時間短縮になると推測されるが、有料道路のため思うにまかせない。そこで、住民の安全を第一に、午後4時から翌朝8時までを無料開放とするよう市のお力添えをお願いしたい。

#### 回答

長野市も沿線市町村とともに、6年前に県及び県議会に「夜8時から翌朝8時までの無料時間延長」を要望し、一昨年には県議会において陳情を採択いただいた。

その後も毎年、県議会の関係委員会に要望はしているが、現実的な対応として沿線の交通安全対策が必要と考えている。地元におかれでは県への要望や現地調査の実施をご検討いただきたい。市も協力してまいりたい。

### 要望4 有害鳥獣対策について（区長会）

当地区では昨年、クマを中心に有害鳥獣の目撃や被害が多発し、8月末からの2ヶ月で29件の報告が寄せられた。人的被害はないものの数メートル先のクマを目撃した事例や、高齢者が育てた野菜が収穫直前に荒らされ、生きる意欲が薄れてしまうとの話も聞かれる。行政による捕獲対策と、高齢者世帯の家庭菜園に限り一定の面積以内で防護柵設置費用を市が全額負担する制度の確立をお願いしたい。

#### 回答

市の有害鳥獣被害防止対策の七二会地区実績は、電気柵26ヶ所で約3.8km、ハクビシン捕獲おり33基、くくりわな18基の導入となっており、駆除頭数はイノシシ19頭、シカ3頭で、わな狩猟免許取得者は4名である。市の電気柵設置補助は4割で、3戸以上が50a以上の面積に設置する場合は5割補助としているが、設置要望が年々増加しており補助率の引上げやご要望のような補助制度を設けることは困難である。

### 要望5 陣場平音頭振興に関する補助制度について（地域活性化委員会）

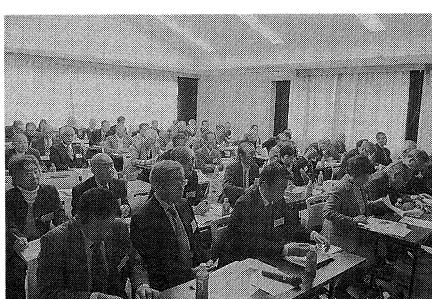
地域活性化委員会の新たな活動として当地区に継承されている「陣場平音頭」を一層浸透させ、伝承していきたいと考えている。こうした活動に対して市にはどのような補助制度があるか伺いたい。

#### 回答

一例を紹介すると、川中島地区では、「まちづくり活動支援事業」に応募され、「川中島音頭」の保存活動と、子どもたちにも受け入れられるよう“現代バージョン”の作成という活動内容が補助対象となった。七二会地区でも普及活動の意識が高まれば「まちづくり活動支援事業」に応募いただきたい。補助事業は公開審査があるので、地区で十分企画を練った上で相談いただきたい。

## 小田切・七二会・中条 三地区交流会 七二会地区で開催

三地区交流会が、平成25年11月14日に七二会コミュニティセンター・七二会合同庁舎を会場に開催され、当番を努める当地区からは青木会長ほか役員等26名が出席しました。



研修会では、最初に「中山間地域の振興について」と題して西沢昭子長野市地域振興部長の講演がありました。その後、それぞれの地区から活動事例の発表が行われ、盛会のうちに終了しました。

#### 〔活動事例発表〕

- ・「地区の活性化と地域福祉活動計画」 発表 七二会地区
- ・「桜の苗木植栽計画・地域おこし協力隊の導入計画」 発表 中条地区
- ・「うんぬん塾の現状と将来展望」 発表 小田切地区

## 健康・福祉部会

### 福祉自動車「あいちゃん号」が新しくなりました

福祉自動車「あいちゃん号」は8月26日に更新され新車両になりました。旧車両は、平成18年9月15日に運行を始め、歩行困難な方の通院の足として、17万1千kmを走破しました。老朽化が進んだため、長野市の補助を受けて新車に更新しました。新車両は旧車両と同様の1500cc、7人乗り、助手席はリフトアップシート仕様（助手席が車外へスライドダウンする）となっており、乗り降りの不自由な方にも無理なくご利用いただけます。



リフトアップ仕様の助手席

### 第1回 七二会地区福祉大会が開催されました

平成26年3月3日七二会コミュニティセンターにおいて、七二会地区福祉大会が開催されました。健康福祉推進員会が作成した「フレッシュ体操」のDVDに合わせて参加者が身体をほぐした後、社会福祉法人長野南福祉会副理事長で「特養真島の里」所長 山本欣一先生の講演が行われました。

講演は、「高齢化社会を元気に生きよう—介護保険で使える施設とは—」と題して、介護保険の認定申請、施設の種類や違い、利用した場合の費用など、わかりやすくお話をいただきました。小雪まじりの寒い日でしたが会場は60名の参加者で熱気にあふれていました。



講演する山本副理事長

## 教育・文化部会

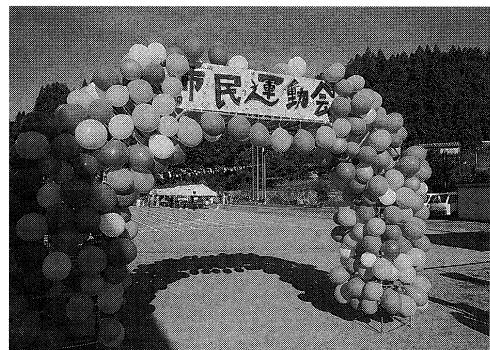
### 子どもたちが運動会アーチを作成しました

～七二会地区青少年健全育成委員会の活動から～

青少年健全育成委員会では9月22日に「市民運動会」を彩る入場アーチを作りました。

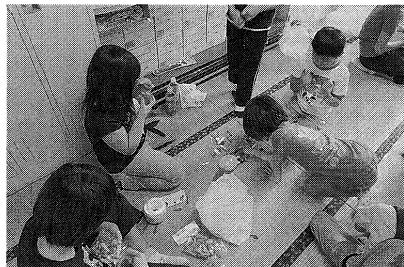
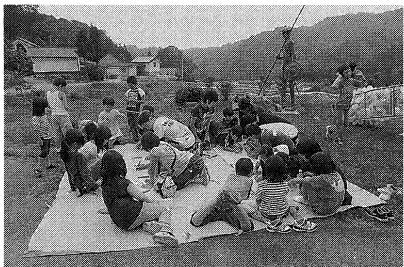
『みんなで何かを作ろう！』をテーマに、保護者を含めて総勢50名が参加しました。

役員が用意した骨組みに赤や黄色のスプレーを吹き付けたり、風船への空気入れ作業や看板に思い思いのイラストを描きました。運動会当日は、雲ひとつない青空の下で、カラフルなアーチが参加者を迎えてくれました。



手作りの入場アーチ

文字・イラストを手書き

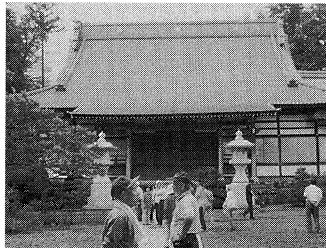


風船づくり



# 地域振興・環境部会

## 「春日氏の故郷を訪ねて」視察研修の実施



海野氏の菩提寺・興善寺

9月3日 今から約1,200年前の鎌倉時代に、戸屋城主として七二会地区(西山一帯)を統治したと言われる春日氏の故郷を活性化プロジェクト委員36名が訪ねました。佐久市望月の春日城址近くを見学し、続いて、東御市にある興善寺と海野宿の視察をしました。春日氏の出自は諸説があり、未だ確認は出来ていませんが、引き続き、関連する資料等を検討し成果を後世に伝えるための活動をしていきます。

## 「高山村・有害鳥獣防止電気柵」見学

11月21日 上高井郡高山村の有害鳥獣防止電気柵と地力増進施設(堆肥センター)を、活性化委員16名で見学しました。電気柵は、イノシシ、シカ、サルなどの有害鳥獣から農作物を守るために、集落全体を2mの高さで囲い、総延長は34km超とのことです。また、家庭から排出される生ごみ等を堆肥化し、資源循環による農業に取り組み、人と自然にやさしい農業の実践をしていました。

## コミュニティ助成金をいただきました

公益財団法人長野県市町村振興協会では、宝くじの収益によるコミュニティ助成事業を行っています。この事業は、宝くじの普及広報を行うこと、コミュニティの健全な発展を図ることを目的に、自治会などのコミュニティ事業へ助成を行っているものです。七二会地区住民自治協議会では、コミュニティ助成事業を活用し、本年度テント・プロジェクトなどイベント用の機器を整備しました。



## “子ども達にも安心”歩道が整備されました



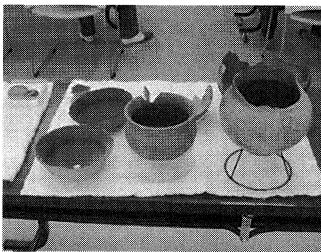
### 中央線歩道設置

新たに設置された歩道は延長70.0m幅員1.1mです



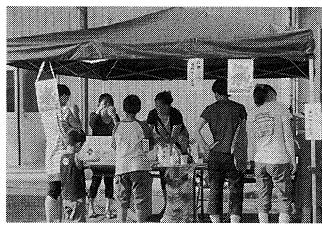
## 「柏尾南遺跡」歴史講演会の開催

2月6日 消防局七二会分署の周辺にあった「柏尾南遺跡」の講演会が、市埋蔵文化財センターの職員を講師に開催されました。遺跡からは、古墳時代から平安時代にかけての土器などが数多く採集されており、当地区的歴史を語る上で貴重な資料となっています。



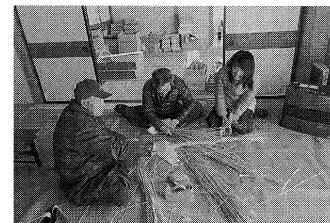
柏尾南遺跡から採集された土器

## ふれあい市の開催



ふれあい市 子供広場

り、12月には「しめ縄作り体験」を実施し、伝統行事の大切さを子ども達に伝えました。



しめ縄作り 体験コーナー

新築  
増改築  
耐震補強工事  
リフォーム  
お気軽に  
お電話ください

いろんな夢聞かせてください  
構想・プランからお手伝いします。  
—WB工法友の会会員店—

**芝上建設株式会社**

長野市安茂里小市1-17-22  
TEL.(026)228-6414 FAX.(026)228-6473  
<http://www.janis.or.jp/users/sibagami>  
E-mail:sibagami@janis.or.jp

編集後記

立春過ぎの2月には記録的大雪に見舞われ、皆様には除雪等で大変な御苦労をいただきました。

住自協よりも、地域の皆さまのご協力をいただき一層の充実をしていきたいと思っていますので、引き続きよろしくお願ひいたします。

広報担当：滝澤 実 山本和秀  
：住自協事務局職員